

# きいたかし新春の集い2012

恒例の新春の集いを後援会主催で開催していただけることとなりました。きいたかし代議士より詳細な国政報告を申し上げる場とさせていただきます。皆様お誘い合わせの上でのご参加をお願いします。

門司

2012年1月29日(日) 14:00～

門司港ホテル

会費：1,000円(会場、資料代として。飲食ありません)

小倉

2012年2月4日(土) 14:00～

ステーションホテル小倉

会費：1,000円(会場、資料代として。飲食ありません)

主催・お問い合わせ：きいたかし後援会(093 941-7767)

おかげさまで400名を突破!

## ワンコイン維新くらぶで きいたかしを育てよう!

今後、政治活動にかかわる資金は個人献金中心に切り替えていくべきです。政治を国民の手に取り戻す新しい政治参加の「北九州スタイル」として取り組み、全国に発信しています。政治家きいたかし個人の活動を支えるため、個人個人がワンコイン 500円を毎月会費として納めていただき、特定のどこからも、誰からも、しがらみなく自由な政治活動ができることを目指します。

詳しくは、きいたかし後援会事務所(093-941-7767)まで。

少人数での国政報告会  
国政に一言言いたい、聞きたい方、ご一報ください。日程調整の上、ご自宅、職場、公民館など、代議士本人が伺います。

ポスター掲示  
自宅、会社、ビル、駐車場などポスター掲示のご協力をお願いします。

詳しくは、  
きいたかし後援会事務所  
(093-941-7767)まで。

### 衆議院議員 きいたかし(城井 崇) 38歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高。北九州予備校(2浪)、京都大学。松下政経塾、前原誠司氏(前外務大臣)秘書等を経て、衆院選に初挑戦。比例九州にて初当選。05年衆院選で60,662票をいただくも惜敗。4年間の政治浪人後、09年衆院選に再挑戦、123,312票をいただき、小選挙区当選で国政復帰。現在、野田内閣において文部科学大臣政務官を務める。衆院予算委理事、衆院文部科学委員、衆院青少年特委理事。民主党外交安全保障調査会軍事的安全保障分科会座長補佐、民主党子ども男女共同参画調査会事務局次長等を歴任。他に、民主党カネミ油症対策を進める議員連盟幹事長、民主党港湾振興議連事務局次長、道州制懇話会(超党派)事務局次長など。  
好きな食べ物：ラーメン 気になること：我が国の当面の安定的な電力需給



## きいたかし後援会事務所

●北九州事務所 〒802-0072 北九州市小倉北区東篠崎1-4-1-201 TEL.093-941-7767 FAX.093-941-5535  
●東京事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館808号室 TEL.03-3508-7138 FAX.03-3508-3438

▼きいたかしのブログをご覧ください

きいたかしブログ 検索  
きいたかしのブログはホームページからも入れます  
●ホームページ http://www.kiitaka.net/  
●メール smile@kiitaka.net



きいたかしの携帯ブログです



衆議院議員

このチラシを配って  
下さる方を募集中!

きいたかし後援会事務所  
〒802-0072 福岡県北九州市小倉  
北区東篠崎1-4-1-201  
TEL: 093-941-7767  
FAX: 093-941-5535  
メール: smile@kiitaka.net  
メルマガ登録のQRコード



# きいたかし

## 城井 崇レポート2011.10-11

メールマガジン始めました!  
上記QRコードで登録!

きいたかしウェブサイトは  
<http://www.kiitaka.net>

政務官として臨時国会奮闘中

# これで国民に説明できるか!

皆様こんにちは。衆議院議員のきいたかしです。  
皆様のご支援とご指導のおかげ様で9月に文部科学大臣政務官を拝命してから約2カ月余り、政権の一員として一日一日を全力で務めさせていただいています。

政務官として特に心掛けているのは、「これで国民に説明できるか」という点です。

主に担当している教育、スポーツの各分野はもとより、科学技術や文化についても含めて、例えば来年度予算案の検討であれば、「この税金の使いみちの説明や根拠、バックデータで国民の皆さんが納得すると思うのか」ということを口が酸っぱくなるまで各担当部署の官僚の皆さんに言い続けております。日本再生重点化措置(総理肝いりの政策を推進するための特別予算枠)の文部科学省分要望についての財務省との折衝や提言型仕分け、国会での事業仕分けなどが行われる前に、文部科学省内でチェックすべきは政務三役としてきっちり厳しくチェックしなければとの思いからです。今までこうだったからという安易な惰性には流されない。東日本の復興・原発事故の迅速な収束という政策の優先順位を念頭に置きながら、国民の皆さんから預かった税金を有効に使わせてもらう、という当たり前のことを当たり前に実行するために、文部科学大臣政務官として与えられた権能を最大限に活用して、しつこくしつこく筋を通した仕事を行っています。



衆議院・北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会での答弁する城井政務官

ひっきりなしに続く報告、連絡、相談、会議、決裁、公式行事、国会答弁の中、政策の優先順位やその内容について確かな判断をしていくには、国民有権者の皆さんから日々聞かせていただいている様々な現場の声が私自身の判断基準の大きな拠り所となります。政策の名前を聞くだけで、これまでに会った皆さんの顔が浮かびます。あの人だったらなんとおっしゃるだろうか。と。官僚への丸投げでなく、官僚の協力の下に最後には政治家が主導して優先順位を決めて政策運営を行うということの重要性を実感する瞬間です。

ほぼ通年国会のように今年は切れ目なく国会が開かれ、なかなか平日に地元に戻れない私ですが、様々な機会をとらえてこれからも厳しい声、温かい激励をいただければ幸いです。引き続きのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



## 日本海側拠点港の選定

# 関門港の日本海側拠点港指定を獲得！ さらに北九州港は総合的拠点港指定も。

去る11月10日に国土交通省において、日本海側拠点港の選定の最終決定が行われました。日本海側拠点港とは、中国や韓国、ロシアなど日本海周辺の各国との貿易や観光の核として国土交通省が発展を支援するものです。きいたかし代議士は北橋市長や緒方代議士らとも協力しながら尽力し、この度北九州港と下関港が一体となった関門港として日本海側拠点港指定を勝ち取ることができました。具体的には、コンテナやフェリー、旅客船に関する機能強化を国と一体で取り組むこととなります。海上物流強化によって、アジアの経済の元気を取り込むことを狙います。

さらに北九州港については、港の規模を考慮し、コンテナやフェリー、旅客船に加え、ほかの機能も含めて総合的に港湾強化を図っていく目的で、特に国が注力する「総合的拠点港」への指定も獲得しました。

海洋立国日本として、アジアの元気を取り込み、地元北九州の発展にも寄与すべく、引き続き全力を尽くします。関係の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



民主党港湾振興議員連盟事務局長としても国土交通省などへ働き掛け、成果を得た。写真左は大畠前国土交通大臣。

## きいたかし政経セミナー2011へのご参加ご協力に大感謝

去る9月11日に後援会主催で「きいたかし政経セミナー2011」を開催していただきました。ゲストに前原誠司民主党政調会長を迎え、緒方林太郎代議士ら多くの皆様のご参加を得て、盛況のうちに幕を閉じました。皆様から頂いたたくさんの激励と期待の声をありがたく思うのと同時に、気を引き締めて改めて国政へ当るきっかけを頂戴しました。ご支援いただく皆様方のご参加ご協力に心から感謝申し上げます。



## 第3次補正予算が成立

# 公立学校耐震化予算の前倒しを獲得！ 北九州市：47% 61%超へ！

去る11月21日に成立した平成23年度第3次補正予算においてきいたかし文部科学大臣政務官は公立学校の復旧・復興や全国の学校耐震化・防災機能強化の予算獲得に奔

走し耐震化・防災機能強化予算を1600億円まで拡充・獲得しました。この結果、全国の学校耐震化率は約89%に上昇、遅れていた北九州市も61%超を実現します。

写真で見えるきいたかしの活動報告(9~10月)



各地の敬老会で年長者を激励。



衆院文部科学委員会で答弁に立つ。



民主党の会議で学校耐震化を説明。



陸自小倉駐屯地式典にて震災協力御礼。



各地の体育祭で様々な声を伺う。



京都大学iPS研究所山中教授と議論。

仲間と実現を目指すきいたかし 一つの目標

政務官として実行中！

世界が振り返る教育・技術立国へ！ 税金を大切に使う日本に！ 北九州の元気を日本の元気に！